

障害者就労支援  
ネットワーク強化  
充実事業講演会

### 高次脳機能障害者への支え方を学ぼう

就業・生活支援センターみやこ  
所長：神里裕丈

今年の建国記念日、2月11日（土）に宮古福祉保健所健康増進室にて、平成23年度沖縄県障害者就労支援ネットワーク強化・充実事業による障害者支援講演会を行いました。今回は「高次脳機能障害者への支え方を学ぼう」と題して、沖縄障害者職業センター所長高瀬様からのご紹介もあり「社会福祉法人名古屋市リハビリテーション事業団 就労支援員 稲葉健太郎氏」を招いての講演会を行いました。参加者は障害者支援機関、介護事業所、行政関係者、医療関係者、ご家族など約80名程で会場はいっぱいになっておりました。内容は講師の稲葉氏の高次脳機能障害の特性やそれぞれの症状に合わせた対応方法、就労支援における取り組みなど短い時間ではありましたが、多くの内容をお話いただきました。また、講演会の後にも関係者からも何らかの連携支援ができる体制作りの必要性などのお話もあり、非常に有意義な講演会となりました。この講演を基に高次脳機能障害者の皆様への支援のスタートが切れればと感じました。講師の稲葉様を始め、ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、今後の連携についてもご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



宮古福祉保健所講演会会場にて



講演中の稲葉健太郎氏



真剣に聴く参加者の皆さん

### 「社会福祉法人《ぴぐれっと》創立20周年記念式典参加」

支援課長：瀬名波正敏

2月18日（土）に開かれたぴぐれっと創立20周年式典に、伊志嶺理事長、親の会の本永会長と参加してきました。横浜市で開かれた記念式典及び祝賀会には、300名余の関係者が参加し、盛大な祝宴となりました。又、利用者、家族、関係者、職員と和気あいあいとした楽しい宴が印象的でした。昭和56年に母親たちの仲間作りから活動が始まり、平成3年に「地域作業所ぴぐれっと」が開所し、それからぴぐれっと2やグループホームが立ち上がり、平成15年に法人認可されました。現在では、「多機能型事業所ぴぐれっと」や生活介護「ぴぐれっと1・2（法人本部）」就労継続支援B型事業所「ぴぐれっと3（喫茶店）」居宅介護、移動支援、重度訪問介護の「地域支援センターぴぐれっと」、グループホーム、ケアホームのみなみ風1～7までの7カ所があり、「笑顔」と「苦労」に寄り添う事をモットーに取り組んでいる法人です。榎下理事長が挨拶の中で「これまでの20年の歴史の中には、大勢の人に助けられ、利用者、ご家族、職員の三位一体を生み出した、それから忘れてならないのは地域で支えられていることです。」との言葉に感銘を受けました。これからはお互い友好関係を保ちながら切磋琢磨し、当事者・家族の思いや願いを受け止め生き甲斐を感じる事の出来る施設であり続けていきたいと思います。



ぴぐれっと代表挨拶



伊志嶺理事長もエールの挨拶



ぴぐれっとの皆さんの余興



## 学園だより

メールアドレス

[miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp](mailto:miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp)

平成24年

# 第126号

## みやこ学園

3月発行

社会福祉法人 みやこ福祉会

### 沖縄職業リハビリテーション研究発表会

理事長：伊志嶺 博司

先月8日に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター主催の障害者雇用の促進について考える沖縄職業リハビリテーション研究発表会が、那覇市のホテルで開催されました。内容は調査研究成果報告と講演会とパネルディスカッションの三部構成で行われ、会場には県内の企業の代表者や福祉施設の施設長を始め関係者150名余が参加していました。調査研究成果報告では、障害者就業職業センター統括研究員の久保村ひとみ氏が「農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大にむけて」と題し、農業分野における障害者就業の留意点や障害者雇用の実態調査などの調査研究報告を行いました。もう一人の農村工学研究所研究員の片山千栄氏が「農業分野における障害者の就労」と題し、福祉から雇用への移行として農業分野への新たな就労の場を開拓していく事は、農業の担い手不足が深刻な部分があり可能性はあるのではないかと指摘がなされました。講演会では、障害者雇用を促進しつつ農業経営を行っている静岡県の（株）京丸園の鈴木厚志社長が「当社における障害者雇用」と題して講演し、その中で障害者を雇用してから同社の売り上げが伸びた事やパートの人が皆優しくなり、現場の雰囲気良くなり仕事の効率が上がったことなどの報告がありました。パネルディスカッションでは、久保村氏・片山氏・鈴木氏らの中に私も参加してパネラー4名に沖縄職業センターの高瀬所長が司会で「農業分野における障害者の就労を進めるためには」をテーマに各人が意見を述べました。私は宮古島での就労継続支援A型事業所である野菜ランドみやこの今までの実践や宮古の障害者の就労の現実を報告しました。質疑応答の中で何故野菜ランドを立ち上げたのか、最低賃金は守れるのか等の質問があり、宮古島は離島の中の離島であるので必要な物は環境整備するしかないと答え理解して貰いました。このような場所で宮古の現状を発表する機会が持てた事に対し企画関係者に心から感謝致します。



実践報告を行う伊志嶺理事長



### ロマン海道チャレンジ

就労支援員：根間玄孝

2月26日（日）伊良部島で開催されるマラソン大会に今年もチャレンジしました。砂川直樹さん、本永太陽さん、上村裕美さん、砂川将志さん、神里裕斗さん、平良繁和さん6名が毎年参加記録をのばしています。去年は天気も良かったのですが、今年は風も強く寒さもある中での挑戦でした。又、今年は直樹さんの母親ヨシ子さんも応援に参加し直樹さんも心強く走る事ができたと思います。皆さんお疲れ様でした。



「雨の中お疲れ～全員揃

# 3月の行事予定



1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	育成会スポーツ大会 職務会議
8	木	
9	金	工賃支給日
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	職務会議
15	木	口腔保健指導
16	金	
17	土	
18	日	障害者ボウリング大会
19	月	
20	火	春分の日(休園)
21	水	社協芸術文化講座修了式 職務会議
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	職務会議・施設内健康診断
29	木	
30	金	施設内研修
31	土	

お誕生日おめでとうございます

3月



奥平淳子さん

☆ 奥原淳子さん (56歳)  
淳子さんお誕生日おめでとうございます。最近では、園芸班の作業をたくさん出来るようになっていきますね。！すばらしい！誕生日を迎えた日からもみんなの先輩としてみんなの手本となるように作業や行事に頑張ってください。これからも良き相談相手として、たくさんお話をしましょう。 就業支援員：知念 聡



友利彰男さん

☆ 友利彰男さん (31歳)  
彰男さん、お誕生日おめでとうございます。出向班での仕事は、機会を伺って刈り取った草を集めたりたまには鎌を使っての刈り取り作業もテキパキとこなす彰男さんです。今年1年作業や学園での行事などを楽しみながら頑張ってください。 就業指導員：小禄和則



砂川みゆきさん

☆ 砂川みゆきさん (24歳)  
みゆきさん “Happy Birth day” 数々の作業をこなしてくれる器用な「MIYUKI」さんです。これからも目標を持って頑張ってください。期待しています。 就業指導員：上里美恵子



与那覇弘二さん

☆ 与那覇弘二さん (67歳)  
弘二さんお誕生日おめでとうございます。学園の最年長として皆と一緒に楽しい毎日を過ごしている弘二さんです。公園清掃、土作りにと大城班で頑張っています。これからも可愛い後輩たちとレクリエーション、作業に楽しくすごして行きましょう。 工賃達成指導員：大城英信



下地徳子さん

☆ 下地徳子さん (50歳)  
Happy Birth day 徳子さん。今はいろいろな事に挑戦している徳子さん。体調管理もしっかりしながら一緒に楽しく頑張ってください。 生活支援員：天久加苗

お花大好きな貴方へお知らせ

春のおとづれと共にみやこ学園「園芸班」の草花も色鮮やかさを増し色とりどりに咲き乱れています。ご入用の方は是非足をお運び下さい。



# 全体レクリエーション

就業支援員：根間玄孝

2月15日(水)に上野体育館と上野にある「琉球の風」で全体レクリエーションを行いました。午前中は、上野体育館でユニークな衣装を着た職員が数人舞台上がり、思考をこらしたダンスを1部から4部に分かれ、みんなでそのダンスを見よう見真似で踊り汗を流して日頃の運動不足を解消していました。

また、休憩タイムにも音楽がながれ、今人気グループのAKB48やKARAの曲が流れ出すと舞台上がり踊りだす利用者さんの姿が数多く見られ楽しんでいるのが印象的でした。午後からは、場所を移動し上野にある「琉球の風」というアイランドマーケットで飲み物、お菓子などを買いながら過ごし、その施設のホールを借用し、職員によるマジックショーなどもあり、皆を楽しい雰囲気に取り込んでいました。最後に利用者さん、職員と共に楽しい一日が過ごせた事に感謝したいです。



職員によるマジックショーも上手く出来ました。(拍手・・・)

# ” AWWAの皆様をお迎えして ”

就業支援員：知念 聡

毎年、この季節になるとAWWA(在沖米軍婦人福祉協会)の皆様をお迎えし、交流会を行っています。AWWA(在沖米軍婦人福祉協会)は、毎年様々なボランティア活動、チャリティー活動を通して、沖縄県の福祉施設に必要な品物を寄贈してくれるありがたい団体です。

みやこ福祉会では、これまで大型バス・ドウコンディショナー・軽貨物車を寄贈して頂いた経緯があります。今回の交流会は、2月28日(火)みやこ学園食堂ホールにおいて行われ、学園側より琉舞(谷茶前)エイサー(島人の宝)を披露し、AWWAの皆さんからは参加者全員で踊れるダンスパフォーマンスを披露してもらいとても楽しく過ごす事が出来ました。

又、28日の夜は、ホテルアトールエメラルド宮古島で施設関係者が集い、交流会を行う事が出来て、大変良かったと思います。これからもAWWAの皆さんに感謝の気持ちを持ちながら、寄贈して頂いた物を大切に使用していきたいと思っています。AWWAの皆様 ThankyouVeryMuch!



「軽貨物車の贈呈式」



「全員集合！！」



「ダンスパフォーマンスで親睦」